









那覇他 (R 3) 空調機保守整備

件 名	那覇他 (R 3) 空調機保守整備						
図面名称	表 紙						
図面番号	1 / 8	作成年月日	3 . 4 . 1 4				
業務隊長	管理科長	営繕班長	空調係長	空調係	企画係長	企画係	作成者
							
陸上自衛隊 那覇駐屯地業務隊 管理科 営繕班							

仕 様 書

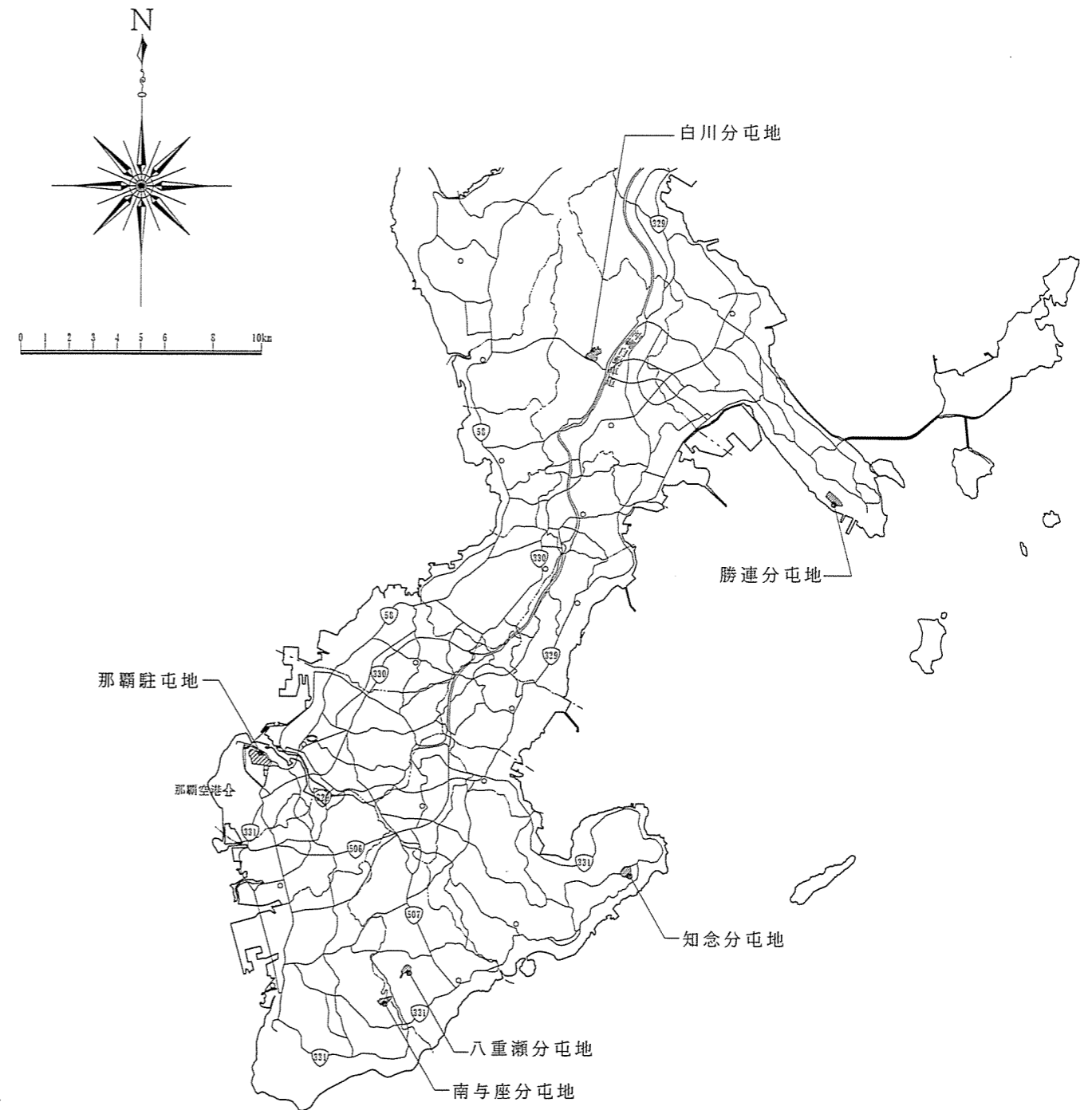
1 件 名：那覇他(R3)空調機保守整備

2 場 所：陸上自衛隊 那覇駐屯地 那覇市鏡水679
 陸上自衛隊 八重瀬分屯地 島尻郡八重瀬町字富盛2608
 陸上自衛隊 白川分屯地 沖縄市字白川119
 陸上自衛隊 勝連分屯地 うるま市勝連内間2530
 陸上自衛隊 知念分屯地 南城市知念字知念1177-2
 陸上自衛隊 南与座分屯地 島尻郡八重瀬町字安里569

3 実施期間：空調機ON点検 5回/年 (R3.5.17~R3.9.30の空調機運転期間中毎月1回基準)
 空調機OFF点検 1回/年 (R3.11.1~R3.11.30)
 空調機IN点検 1回/年 (R4.3.1~R4.3.31)
 フロンガス排出
 規制に基づく定期点検 1回/年 (R3.5.17~R3.9.30)

4 一般事項

- (1) 本仕様書は「那覇他(R3)空調機保守整備」について、適用する。
- (2) 保守点検作業は、本仕様書及び建築保全業務共通仕様書(建築保全センター)の最新版によるほか各製造メーカー機器の取り扱い要領に基づき実施すること。
- (3) 本仕様書について、作業中疑義が生じた場合は担当官と協議し、その指示に従うこと。
- (4) 作業写真は各機器・工程ごと撮影し、A4判工事用アルバムに整理して2部提出すること。
- (5) 保守点検実施後、保守点検作業報告書を2部作成し、作業写真と合わせて提出すること。
- (6) 作業中又は、空調機運転期間中に配管からのガス漏れ、作動不良及び運転不能等緊急に修理・過大な部品交換等が必要とされる場合は、速やかにその原因を確認後、担当官へ連絡し指示を受けること。
- (7) 作業中は、感電等の事故に十分注意し、安全管理を徹底すること。
- (8) 保守点検整備実施日は、事前に担当官と調整して作業すること。
- (9) 保守点検整備に際し、必要な資格証明書(第3種冷凍機械、第2種電気工事士、第一種冷媒フロン類取扱技術者(旧漏えい点検資格者))の写しを提出すること。
- (10) フロン排出抑制法に基づく定期点検は有資格者(第1種冷媒フロン類取扱技術者)が目視点検及び直接法または間接法での点検を実施し、冷媒漏えい点検整備記録簿を機器ごとに作成すること。
- (11) 保守整備に必要な消耗品及び材料は、パッキン・オリング・グリス・潤滑油・ウエス・ヒューズ等については請負者負担により取替を実施するものとする。(Vベルトについては、官給品支給)
- (12) パッケージ型空調機に付帯するエアハンドリングユニットは消耗品等の取替を実施するものとする。
- (13) 冷房期間は、令和3年5月17日~令和3年10月13日(150日間)を基準とするが、変更する場合がある。
- (14) 時期の変更があった場合等は、担当官とON点検・OFF点検の細部実施日の調整を行うものとする。



案内図 S=1:X

件名	那覇他(R3)空調機保守整備		
図面	仕様書、案内図		
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地	図面番号	2/8
	業務隊管理科営繕班	作成年月日	3.4.14

5 点検機器品名・規格・数量

場所・建物	品名	規格	能力	冷却方式	メーカー	台数	ON点検 5回/年	OFF点検 1回/年	IN点検 1回/年	定期点検 1回/年						
1号建物 (庁舎)	パッケージ型空調機	FVYP1120MAR	112KW	空冷	ダイキン	2	○	○	○							
	室外ユニット	RMYP280KAR				8										
2号建物 (食堂)	ウォーターリングユニット	UWAP3000G6R	300KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	5.5KW			1										
	エアハンドリングユニット	床置型	236KW			1										
27号建物 (通信局舎)	パッケージ型空調機	FVYCP775MAR	77.5KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	室外ユニット	RZYCP450KAR				2										
	パッケージ型空調機	FVYCP450MAR	1													
	室外ユニット	RZYCP450KAR	1													
40号建物 (体育館) (厚生センター)	パッケージ型空調機	SRY50JBR	125,000Kcal/h	空冷	ダイキン	2	○	○	○							
	室外ユニット	CRY25J50				4										
	室外ユニット (ビルマルチ型空調機)	MMY-MAP2806HR	28KW			2										
43号建物 (医務室)	室外ユニット (ビルマルチ型空調機)	RAS-NP690FS3	69KW	空冷	日立	1				○						
50号建物 (旅団庁舎)	ウォーターリングユニット	EHT80AKP4	120KW	空冷	日立	1	○									
	冷水循環ポンプ	3φ200V	5.5KW			1	○									
	エアハンドリングユニット	床置型	50KW			1		○								
		床置型	70KW			1		○								
		床置型	60KW			1		○								
	室外ユニット (ビルマルチ型空調機)	RXYP800AA	80KW			空冷	ダイキン	1				○				
51号建物 (補給倉庫)	室外ユニット (ビルマルチ型空調機)	PUHY-P335CM-E2	33.5KW	空冷	三菱電機	1				○						
53号建物 (集約倉庫)	室外ユニット (パッケージ型空調機)	RAS-NP450CHV2	40KW	空冷	日立	1				○						
101号建物 (隊庁舎)	ウォーターリングユニット	UWVA1500G6	150KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	3.7KW			2										
102号建物 (隊舎)	ウォーターリングユニット	UWXA1180DLCL	118KW	空冷	ダイキン	2	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	3.7KW			1					エバラ					
103号建物 (隊舎)	ウォーターリングユニット	UWAP1500G6	150KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	3.7KW			1					エバラ					
104号建物 (隊舎)	ウォーターリングユニット	UWAP2360G6CR	245.9KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	5.5KW			1					エバラ					
105号建物 (庁舎)	ウォーターリングユニット	UWAP2360G6CR	245.9KW	空冷	ダイキン	2	○	○	○							
		冷水循環ポンプ	3φ200V			5.5KW					1					
		冷水循環ポンプ	3φ200V			1.5KW					1					
	エアハンドリングユニット	床置型	48.3KW			1					新晃工業	1	○			
		床置型	64.2KW			1										
		床置型	45.5KW			1										
		床置型	19.8KW			1										
400号建物 (講堂)	パッケージ型空調機	PFAV-P1400CM-E-L	140KW	空冷	三菱電機	1	○	○	○							
	室外ユニット	PUHV-P400SCM-E				1										
	室外ユニット	PUHV-P500SCM-E				2										
1号建物 (DS工場)	室外ユニット (パッケージ型空調機)	RUHV-P400SCM-E	80KW	空冷	三菱電機	2				○						
14号建物 (隊舎)	ウォーターリングユニット	30AEA060	180KW	空冷	東洋キャリア	1	○									
	冷水循環ポンプ	3φ200V	7.5KW			1					エバラ					
15号建物 (食厨)	パッケージ型空調機	SRJ800P	64,950Kcal/h	空冷	ダイキン	1	○									
	室外ユニット	CRJ400P				2										
19号建物 (体育館)	パッケージ型空調機	SRYJ1400PR	125,000Kcal/h	空冷	ダイキン	1	○									
	室外ユニット	CRYJ710P				2										
20号建物 (庁舎)	ウォーターリングユニット	UWAP1500G6R	150KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	5.5KW			1					エバラ					
	室外ユニット (パッケージ型空調機)	RUHY-P450CM-E	45KW			1					三菱電機					
22号建物 (車両整備工場)	室外ユニット (ビルマルチ型空調機)	CU-P335IX1	33.5KW	空冷	パナソニック	1				○						
13号建物 (隊庁舎)	ウォーターリングユニット	UWAI3000B6R	297.5KW	空冷	ダイキン	1	○									
	冷水循環ポンプ	3φ200V	7.5KW			1					エバラ					
15号建物 (隊舎)	ウォーターリングユニット	UWXA1180DLCL	118KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	2.2KW			1					エバラ					
11号建物 (隊庁舎)	ウォーターリングユニット	UWVY1500B6R	150KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	5.5KW			1					エバラ					
23号建物 (車両整備工場)	室外ユニット (ビルマルチ型空調機)	RXYP400BA	40KW	空冷	ダイキン	1				○						
南与座 (隊舎)	ウォーターリングユニット	UWAXP630B	63KW	空冷	ダイキン	1	○	○	○							
	冷水循環ポンプ	3φ200V	2.2KW			1					エバラ					

点検機器数量総括表

点検種別	機器種別	台数
ON点検 [5回/年]	パッケージ型空調機 (室外ユニット含む)	7台
	ウォーターリングユニット	13台
	冷水循環ポンプ	13台
OFF点検 [1回/年]	パッケージ型空調機 (室外ユニット含む)	5台
	ウォーターリングユニット	10台
	冷水循環ポンプ	11台
IN点検 [1回/年]	パッケージ型空調機 (室外ユニット含む)	5台
	ウォーターリングユニット	10台
	冷水循環ポンプ	11台
	エアハンドリングユニット	8台
定期点検 [1回/年]	室外ユニット [パッケージ型空調機]	3台
	室外ユニット [ビルマルチ型空調機]	6台

件名	那覇他(R3)空調機保守整備		
図面	仕様書		
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地	図面番号	3/8
	業務隊管理科営繕班	作成年月日	3.4.14

6 保守点検内容 (空調機ON点検 5回/年)

点検項目	点検内容
1. 基礎・固定部	取付け状態を点検する。
2. 外観の状況 a. 本体 b. 保冷材	腐食、変形、破損等の有無を点検する。 損傷及び脱落の有無を点検する。
3. 付属品 a. 温度計・圧力計 b. 安全弁	① 正常値を指示していることを確認する。 ② 取付け部等の漏れの有無を点検する。 ③ 汚れ及び損傷の有無を点検する。 漏れの有無及び作動の良否を点検する。
4. 電気系統 a. 端子 b. 操作盤 c. クランケーサー	緩み、変色及び破損の有無を点検する。 盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を点検する。 通電及び発熱状態に異常のないことを確認する。
5. 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。 ② 配管の損傷、接触、磨耗及び腐食の有無を点検する。
6. 潤滑油系統	油の汚れの有無及び油量の適否を点検する。
7. 冷水及び冷却水系統	① 漏れの有無を点検する。 ② 弁の開閉の良否を点検する。
8. 運転調整 a. 音・振動 b. 電源電圧・電流 c. 冷媒ガス d. 冷凍機油 e. 熱交換状況	異常の有無を点検する。 ① 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内であることを確認する。 ② 主電流及び圧縮機電流が、規定値内であることを確認する。 高圧側及び低圧側の圧力、温度等を測定し、その値が許容範囲内にあることを確認する。 油圧、温度等を測定し、その値が許容範囲内にあることを確認する。 冷媒、冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。
冷水ポンプ	① 腐食、損傷及び漏洩の有無を点検する。 ② ポンプの吸込圧力及び吹出し圧力が許容範囲内にあることを確認する。 ③ 軸封の漏水状態を点検する。 ① 電動機が外部より調査できる場合は、発熱の異常の有無を点検する。 ② 運転電流が定格値以下であることを確認する。

点検項目	点検内容
1. 電気系統 a. 端子 b. 操作盤 c. クランケーサー	緩み、変色及び破損の有無を点検する。 盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無の点検をする。 通電及び発熱状態に異常のないことを確認する。
2. 送風機 a. Vベルト b. 軸受	緩み、亀裂、磨耗、振動の有無を点検し、損傷が激しい場合は、取替を実施する。 (取替にあたっては、担当官に報告後、官側から官給品の支給を受けることとする) 異常音、異常振動等の有無を点検する。
3. エアフィルター a. ろ材 b. 枠	詰まり、損傷等の有無を点検する。 変形、腐食等の有無を点検する。
4. 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。 ② 配管の損傷等の有無を点検する。
5. 自動制御機器	温度及び湿度が設定値にて制御していることを確認する。
6. 運転調整 a. 音、振動 b. 電源電圧 c. 運転電流 d. 冷凍機油 e. 熱交換状況	異常のないことを確認する。 供給電源電圧に異常のないことを確認する。 ① 主電流及び圧縮機電流が定格値以下であることを確認する。 ② 送風機の電流が定格値以下であることを確認する。 ③ 電気ヒーターの電流が定格値にあることを確認する。 汚損、劣化等の有無及び油量の適否を点検する。 冷媒、室外機及び室内機の吹出し空気温度を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。

件名	那覇他(R3)空調機保守整備		
図面	仕様書		
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地	図面番号	4 / 8
	業務隊管理科営繕班	作成年月日	3.4.14

7 保守点検内容 (空調機OFF点検 1回/年)

点検項目	点検内容
空冷式チリングユニット	<p>1. 基礎・固定部</p> <p>① 亀裂、沈下等の有無を点検する。 ② 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ③ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。</p> <p>2. 外観の状況</p> <p>a. 本体 腐食、変形、破損等の有無を点検する。 b. 保冷材 損傷及び脱落の有無を点検する。</p> <p>3. 付属品</p> <p>a. 温度計・圧力計 ① 正常値を示していることを点検する。 ② 取付け部等の漏れの有無を点検する。 ③ 汚れ及び損傷の有無を点検する。</p> <p>4. 電気系統</p> <p>a. 操作回路・動力回路 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 b. 端子 緩み、変色及び破損の有無を点検する。 c. クランケーヒータ ① 温度の異常の有無を点検する。 ② 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 d. 操作盤 盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を点検する。 e. 電磁開閉器 異常音及び劣化の有無を点検する。</p> <p>5. 冷媒系統 ① ガス漏れの有無を点検する。 ② 配管の損傷、接触、摩耗、腐食等の有無を点検する。</p> <p>6. 潤滑油系統 油の汚れの有無及び油量の適否を点検する。</p>
冷水ポンプ	<p>1. 基礎及び固定部</p> <p>① 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ② 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。</p> <p>2. 外観の状況</p> <p>① 腐食、損傷及び漏洩の有無を点検する。 ② 軸継手ゴムの損傷等の有無を点検する。 ③ ポンプの吸込圧力及び吐出し圧力が許容範囲内にあることを確認する。 ④ 軸封の漏水状態を点検する。</p> <p>3. 電動機</p> <p>① 電動機が外部より調査できる場合は、発熱の異常の有無を点検する。 ② 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ③ 運転電流が定格値以下であることを確認する。</p>

点検項目	点検内容
空冷式パッケージ型空調機	<p>1. 基礎・固定部</p> <p>① 亀裂、沈下等の異常の有無を点検する。 ② 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。 ③ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。</p> <p>2. 外観の状況 腐食、変形、破損等の有無を点検する。</p> <p>3. 電気系統</p> <p>a. クランケーヒータ 通電及び発熱状態に異常のないことを確認する。</p> <p>4. 送風機 【室外機を含む。】</p> <p>a. Vベルト 緩み、亀裂、磨耗、振動の有無を点検し、損傷が激しい場合は、取替を実施する。 (取替にあたっては、担当官に報告後、官側から官給品の支給を受けることとする) b. 軸受 異常音、異常振動等の有無を点検する。 c. 羽根車 汚れ、損傷等の有無を点検する。</p> <p>5. エアフィルター</p> <p>a. ろ材 詰まり、損傷等の有無を点検する。 b. 枠 変形、腐食等の有無を点検する。</p> <p>6. 冷媒系統 ① ガス漏れの有無を点検する。 ② 配管の損傷等の有無を点検する。</p> <p>7. 保安装置</p> <p>a. 可溶栓・安全弁 ガス漏れ、変形等の有無を確認する。 b. 圧力計 指示値が正常であることを確認する。</p> <p>8. 運転調整</p> <p>a. 音・振動 異常のないことを確認する。</p>

件名	那覇他(R3)空調機保守整備		
図面	仕様書		
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地	図面番号	5 / 8
	業務隊管理科営繕班	作成年月日	3.4.14

8 保守点検内容 (空調機IN点検 1回/年)

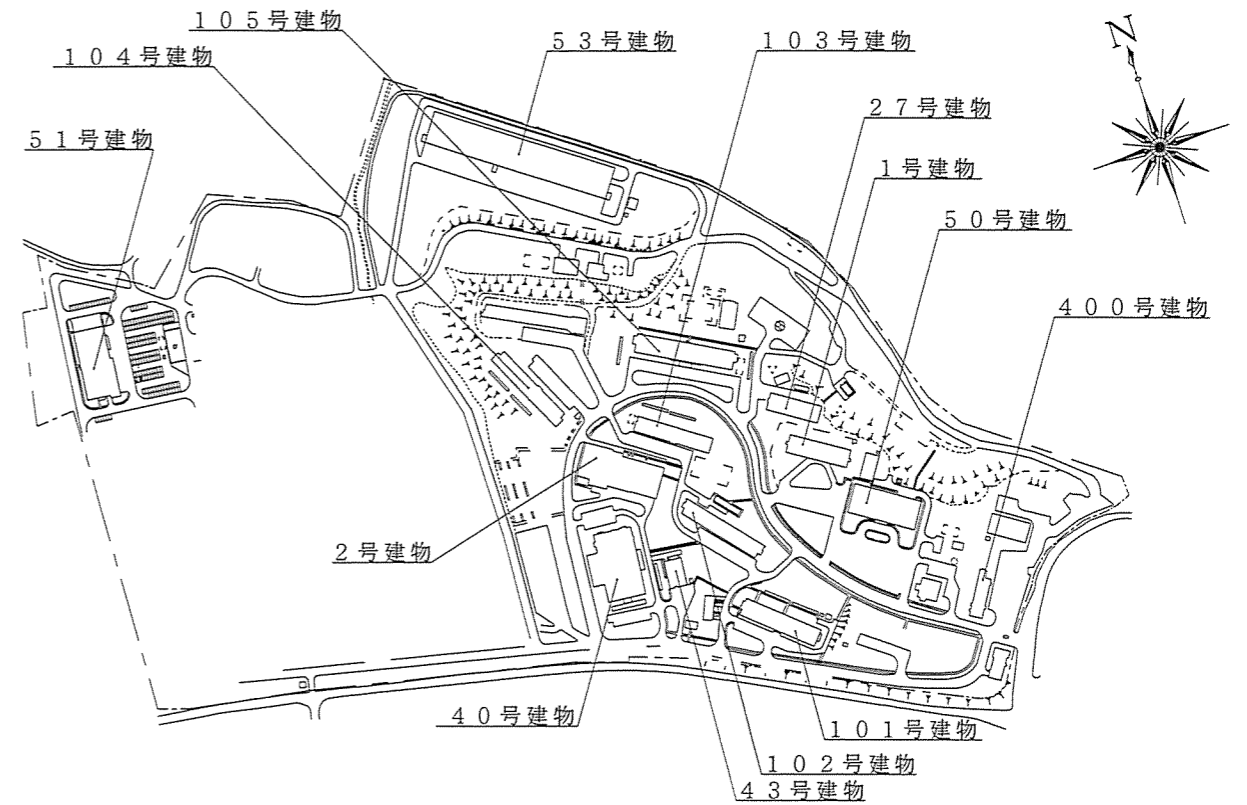
点検項目	点検内容
1. 基礎・固定部	① 亀裂、沈下等の有無を点検する。 ② 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ③ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。
2. 外観の状況	
a. 本体	腐食、変形、破損等の有無を点検する。
b. 保冷材	損傷及び脱落の有無を点検する。
3. 付属品	
a. 温度計・圧力計	① 正常値を指示していることを点検する。 ② 取付け部等の漏れの有無を点検する。 ③ 汚れ及び損傷の有無を点検する。
b. 安全弁	漏れの有無及び作動の良否を点検する。
4. 電気系統	
a. 操作回路・動力回路	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
b. 端子	緩み、変色及び破損の有無を点検する。
c. クランクケースヒータ	① 温度の異常の有無を点検する。 ② 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
d. 操作盤	盤内の汚れ、異物付着、緩み及び変形の有無を点検する。
e. 電磁開閉器	異常音及び劣化の有無を点検する。
5. 保安装置	
a. 圧力開閉器	設定値で作動することを確認する。
b. 断水リレー	作動の良否を確認する。
c. インタロック	作動の良否を確認する。
d. 冷水凍結防止サーモ	作動の良否を確認する。
e. 可溶栓	変形、破損等の有無を点検する。
6. 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。 ② 配管の損傷、接触、摩耗、腐食等の有無を点検する。
7. 潤滑油系統	油の汚れの有無及び油量の適否を点検する。
8. 冷水及び冷却水系統	漏れの有無を点検する。
9. 運転調整	
a. 音・振動	異常のないことを確認する。
b. 電源電圧・電流	① 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内であることを確認する。 ② 主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値以下であることを確認する。
c. 冷媒ガス	高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内であることを確認する。
d. 冷凍機油	油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内であることを確認する。
e. 熱交換状況	冷媒、冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。

点検項目	点検内容
1. 基礎・固定部	① 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ② 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。
2. 外観の状況	① 腐食、損傷及び漏洩の有無を点検する。 ② 軸継手ゴムの損傷等の有無を点検する。 ③ 芯出しの良否を点検する。 ④ ポンプの吸込圧力及び吐出し圧力が許容範囲内であることを確認する。 ⑤ 軸封の漏水状態を点検する。
3. 電動機	① 電動機が外部より調査できる場合は、発熱の異常の有無を点検する。 ② 回転方向が正しいことを確認する。 ③ 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ④ 運転電流が定格値以下であることを確認する。
4. 電磁弁装置	作動の良否を点検する。
5. 圧力計、連成計又は真空計	① 腐食及び損傷の有無を点検する。 ② 指示値が適正であることを確認する。
6. 運転調整	① 運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。 ② 運転電流が定格以下であることを確認する。
1. 基礎・固定部	① 亀裂、沈下等の異常の有無を点検する。 ② 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検する。 ③ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。 腐食、変形、破損等の有無を点検する。
2. 外観の状況	
3. 電気系統	
a. 操作回路・動力回路	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。
b. 端子	緩み及び変色の有無を点検する。
c. 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を確認する。
d. クランクケースヒータ	通電、発熱状態の異常のないことを点検する。
4. 送風機	【室外機を含む。】 緩み、亀裂、磨耗、振動の有無を点検し、損傷が激しい場合は、取替を実施する。 (取替にあたっては、担当官に報告後、官側から官給品の支給を受けることとする)
a. Vベルト	
b. 軸受	① 異常音、異常振動等の有無を点検する。 ② グリースを充填する。
c. 羽根車	汚れ、損傷等の有無を点検する。
d. 電動機	回転方向が正しいことを確認する。
5. エアフィルター	詰まり、損傷等の有無を点検する。
a. ろ材	変形、腐食等の有無を点検する。
b. 枠	
6. 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。 ② 配管の損傷等の有無を点検する。
7. 保安装置	
a. 圧力開閉器	作動の良否を確認する。
b. 可溶栓	ガス漏れ、変形等の有無を確認する。
c. 圧力計	指示値が正常であることを確認する。
8. 運転調整	
a. 音・振動	異常のないことを確認する。
b. 電源電圧	① 供給電源電圧に異常のないことを確認する。 ② 運転時における電圧変動が規定値内であることを確認する。
c. 運転電流	主電源及び圧縮機電流が定格以下であることを確認する。
d. 冷凍機油	汚損、劣化及び油量の適否を確認する。
e. 熱交換状況	空冷式の場合は、冷媒、室外機及び室内機の吹出し空気温度を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。

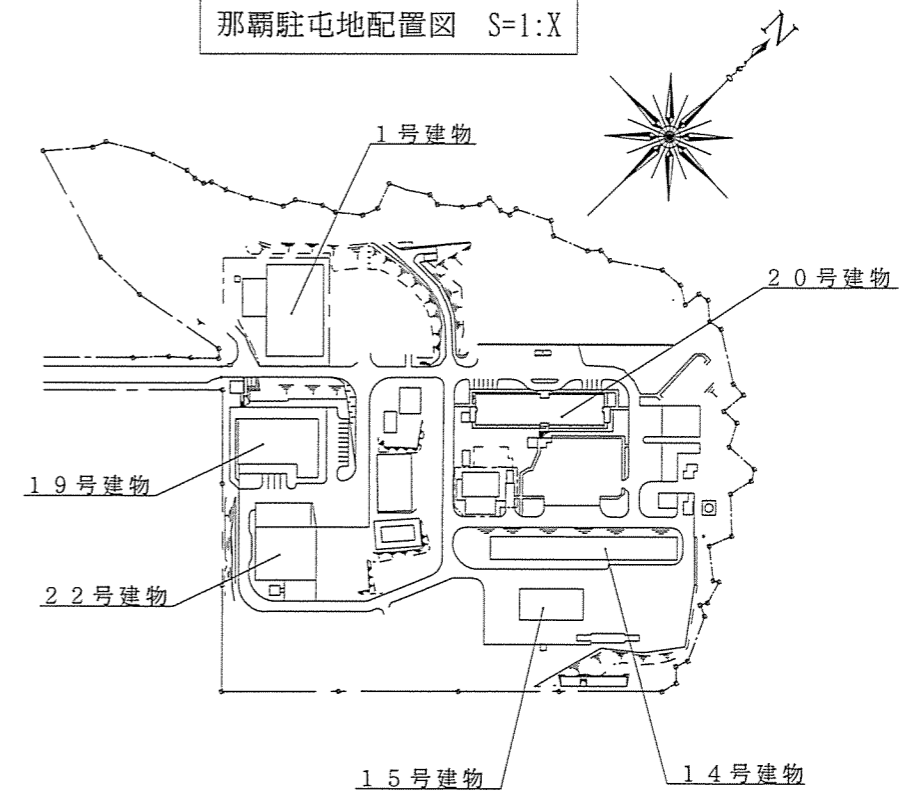
件名	那覇他(R3)空調機保守整備		
図面	仕様書		
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地	図面番号	6 / 8
	業務隊管理科営繕班	作成年月日	3.4.14

8 保守点検内容 (空調機IN点検 1回/年)

点検項目	点検内容
1. 基礎・固定部	① 亀裂、沈下等の有無を点検する。 ② 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無を点検する。 ③ 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無を点検する。
2. 外観の状況	① 腐食、変形、破損等の有無を点検する。 ② ボルトの緩みの有無を点検する。
3. 電動機	① 電動機が外部より調査できる場合は、発熱の異常の有無の点検 ② 回転方向が正しいことの確認 ③ 絶縁抵抗を測定し、その良否の確認 ④ 運転電流が、定格値以下であることの確認
エアハンドリングユニット	
4. 軸受	① 発熱、異常音及び異常振動の有無の点検 ② グリースを充填する。
5. Vベルト	緩み、亀裂、磨耗、振動の有無を点検し、損傷が激しい場合は、取替を実施する。 (取替にあたっては、担当官に報告後、官側から官給品の支給を受けることとする)
6. Vベルトカバー	変形、損傷等の有無の確認
7. Vプーリ	磨耗、損傷等の有無の確認
8. 羽根車	① 汚れ、変形、腐食等の有無の点検 ② ボルトの緩みの有無の点検
9. 運転調整	① 運転時における電圧変動が規定値内であることの確認 ② 運転電流が定格以下であることの確認

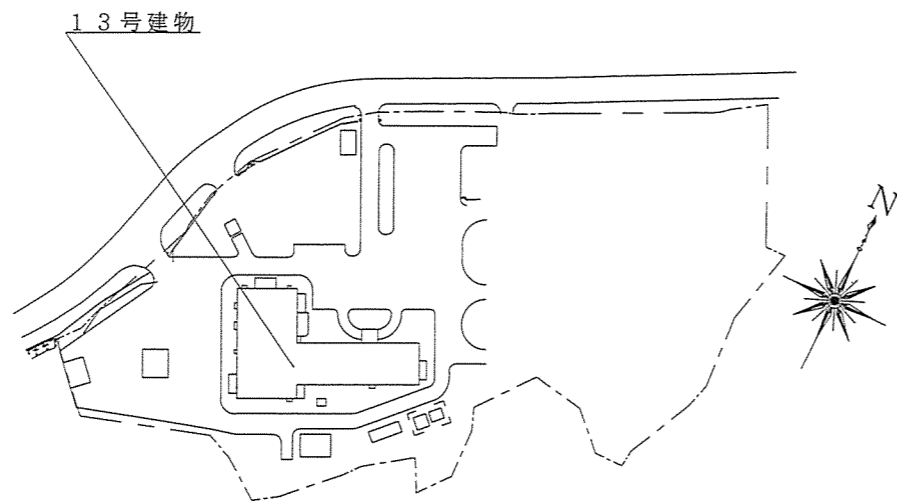


那覇駐屯地配置図 S=1:X

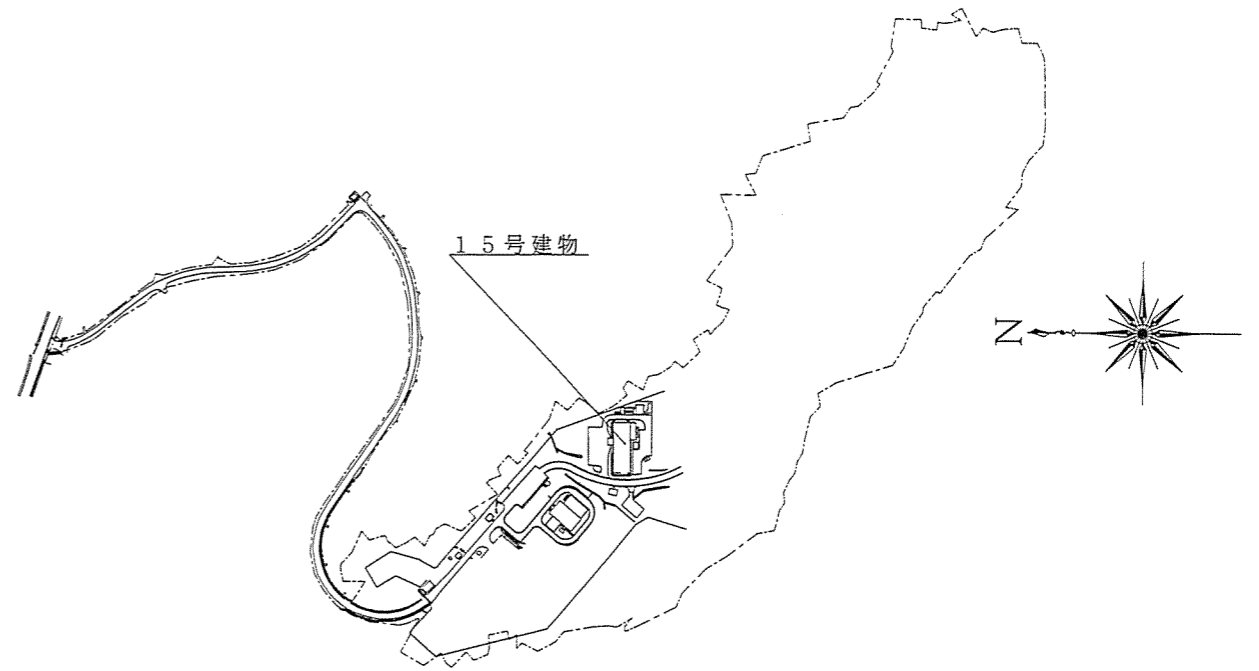


八重瀬分屯地配置図 S=1:X

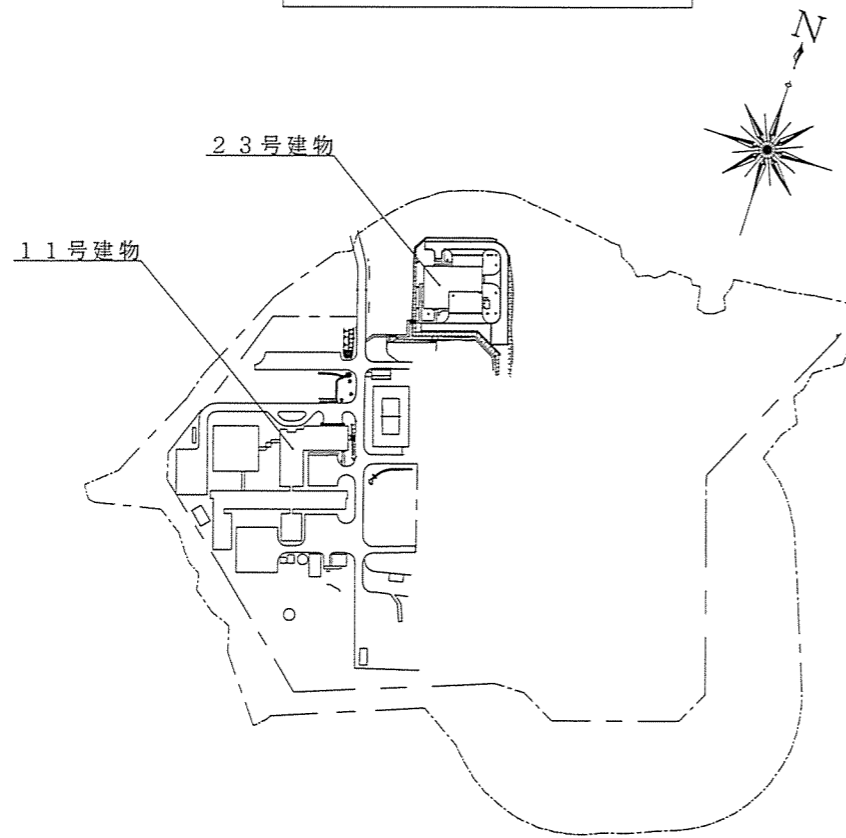
件名	那覇他(R3)空調機保守整備		
図面	仕様書、駐(分)屯地配置図		
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地	図面番号	7 / 8
	業務隊管理科営繕班	作成年月日	3.4.14



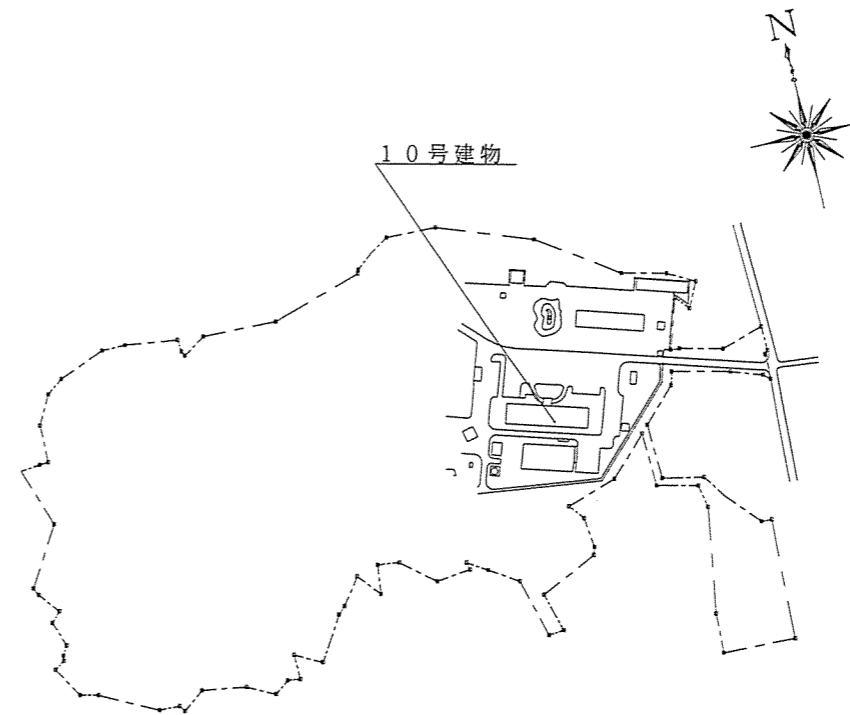
白川分屯地配置図 S=1:X



勝連分屯地配置図 S=1:X



知念分屯地配置図 S=1:X



南与座分屯地配置図 S=1:X

件名	那覇他(R3)空調機保守整備		
図面	分屯地配置図		
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地	図面番号	8 / 8
	業務隊管理科営繕班	作成年月日	3.4.14